

実践『ペルソナ』通信 Side-*Be* (No.B-73)
「ルームウェア」に関する調査結果

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学生を対象に、「ルームウェア」について写真観察を実施しました。

※実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「統計学科（担当：竹内光悦）」、「経営学（担当：篠崎香織）」、「マーケティング（担当：斎藤明）」の3つの分野のゼミ生を中心に組織され、実践女子大学生が「自分たち自身」の消費活動、ライフスタイル等を科学する研究会です。

※実践『ペルソナ』通信 Side-*Be* とは、写真観察を行い、実態を考察した調査レポートです。

総括

今回私達は女子大生が普段家で生活しているルームウェアと寝室に置いているぬいぐるみや日用品との関連性について調査分析しました。

その結果、女子大生はスポーツブランドのようなカジュアルな服装とジェラートピケのようなかわいい系の服装の大きく2つに分かれていました。ルームウェアとともに多く置かれていたのはディズニーや動物をモチーフとしたぬいぐるみでした。このことから女子大生はぬいぐるみを置くことで安心感を得ているのではないかと考えられます。また、ぬいぐるみだけでなく本など趣味が伺えるものもありました。

調査結果のポイント

(1) 動物をモチーフにしたぬいぐるみを好んで置く

ぬいぐるみの種類を見ると、動物をモチーフにしたぬいぐるみが多く側にあることがわかりました。最も人気があったのは「くま」で、次に「犬」が続きました。

(2) Tシャツと短パンという組み合わせが人気

調査日時が夏であったため、涼しげなTシャツと短パンの組み合わせが目立ちました。

(3) 機能的重視のトップスが好まれる

服に柔軟性があるスポーツ系ブランドを着用している人も多く、今回では adidas や NIKE、MIZUNO、asics がありました。

(4) 無地より柄物が好まれる

トップスは外国語が記載されているものが多く、ボトムスは花柄のものが多く見られま

した。

(5) ボトムスは紐で調節するタイプが人気

ボトムスではウェスト部分を紐で調節するものが多く、ゴムのように体の締め付けがあるものより人気がありました。

(6) 本を読む人は少数

就寝前に読書をしていると思われる人が数人だけ見られました。

(7) 無地のシーツが人気

ルームウェアは柄物が多い一方、ベッドや布団のシーツは無地のシンプルなデザインのものが多く見られました。

(8) 私服では見えそうにないTシャツを着る人が多い

ライブやコンサートで購入したTシャツや高校生の時の部活の際に着ていたTシャツなど、部屋着目的で買ったわけではないがそれらを部屋着にしている人が多く見られました。

調査概要

- ・調査対象：実践女子大学生 1～4 年生、65 人
- ・調査方法：対象者観察
- ・調査期間：2018 年 7 月 18 日～8 月 19 日
- ・調査場所：各個人の寝室
- ・回答者の属性：実践女子大学生 1～4 年生 100%

本件調査担当

実践「ペルソナ」研究会

3年 朝野ひかり

齋間新菜

羽田彩乃

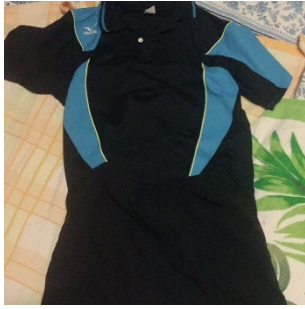
松尾久美

渡邊彩里

写真

調査で得られた写真資料から、女子大生が普段着用しているルームウェアを以下のように分類することができました。

[ぬいぐるみなし]



[ぬいぐるみあり (ディズニーキャラクター)]



[ぬいぐるみあり (その他キャラクター)]



[日用品]

